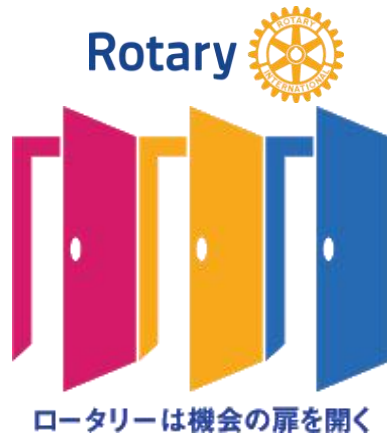


相模原中RC 会報



第 2058 回例会

11月24日 No.17

会長 佐々木 敏尚 幹事 小崎 直利

●友好クラブ

韓国・龍仁ロータリークラブ
国際ロータリー第 3600 地区
台湾・台中文心ロータリークラブ
国際ロータリー第 3461 地区

●姉妹クラブ

千曲川ロータリークラブ
国際ロータリー第 2600 地区

●提唱インターアクトクラブ

光明学園相模原高等学校



「情報集会 第1回~第4回についての報告」 (一部要約にて掲載)

ロータリー情報委員長

取住 悦子

4回にわたる情報集会が終了し、全出席の会長・幹事にはお疲れ様でした。議事進行をして頂いた増強委員会の皆様、有難うございました。

グループ1名以上、全体で5名以上」を提案されました。全会員が候補者を1人以上、候補者名簿に登録、または会員1人が1年間で1人以上、例会にゲストを連れてくるなどの提案もありました。

コロナ禍での開催ということで、4回に分け少人数での集会になりましたが、全員が議論に主体的に関わることで、より本音も言えたり、危機感を共有できたのではないかと思います。

また候補者名簿を更新し、会員で共有することで、リストに知り合いがいたら誘い合うなどして、複数で勧誘に行った方がいいという意見も多く、会長・幹事や増強委員会で決めて早急に実行できることだと思います。

増強については、コロナ禍で難しい面もあるとはいうものの、他クラブは会員が増えているという現実を認識しなければなりません。

増強に使用するための資料を作成するという意見も多かったのですが、予算を組まなければ

第1回目で、丸子増強委員が目標として「この情報集会のメンバーを1グループとして、各

なりませんので、理事会案件になります。具体的には過去を含めての当クラブ奉仕活動や、会員の職業や会社名などの掲載です。外部の人にとって、そのクラブに誰がいるか、または何の奉仕活動をやったのかということで、特定のクラブを認識することになります。また入会者にとって取引の期待だったり、人脈作りだったり、他の職業の人と話すことにより自己研鑽を図るなど、ロータリーとビジネスは切り離せないという観点からです。

入会後については、会費無しのお試し期間を設けるなど細則変更が必要なものや、親（紹介者）の負担だけに頼らず、メンター制度を導入するなど継続的な制度が必要なものもあり、更に議論が必要だと思えます。

こうした話し合いから、クラブ活性化のための提案も出てきました。会員も今まで当クラブが何をしてきたかご存知ない方もいるので、過去の奉仕活動の成果を見学するツアーや、河津桜の清掃などで過去の奉仕活動の振り返りを行う、また陽光園のような大勢が参加できる奉仕活動を行う、会員同士の会社訪問や、作業着デーを設けるなどの意見も出ました。意見を集約したものに関しては増強委員会と理事会に提出します。

もう 11 月なので、早急にできることは早急に動かなければなりません。増強委員会や理事役員にかかわらず、今回をきっかけに会長・幹事や増強委員会にどんどん意見を言って、全員参加で増強ができればと思います。以上、情報集会のご参加ありがとうございました。

<第1～第4回情報集会報告> (要約にて)

<第1回情報集会> 大井 達会員

日時：10月6日（火）18:30～「小田原屋」にて
出席者：佐々木会長、小崎幹事、丸子増強委員、
取住情報委員長、永保・竹田・豊岡・横溝・大井各会員 計9名。

○入会のきっかけ

・奉仕活動の話をつきかけに入会された方が3名いる。地域貢献だけでなく、社会奉仕の枠組みが国際奉仕活動にまで及んでいることで、強く魅力が感じられた。

- ・地域に根差して活動するロータリークラブを通して、リーダーたちの考えを学び、自身や自社との比較や、自社PRの在り方なども考える機会と考えた。
- ・ロータリーの特徴である「卓話」などを通して異業種のリーダーたちの話を聞けることが、とても参考になり、興味深く楽しかった。
- ・きっかけはさまざまだが、機会を作って会うことはとても大切で、以前に開催されていた「三楽会」なども親睦会の大きな役割を果たした。
- ・決め台詞「あなたは選ばれた人です」（丸子会員が小崎会員をお誘いした時の言葉）

○入会時の課題

- ・経済的負担（年会費に加え、寄付金などの金額が若手経営者や創業や独立から間もない方には負担と考えられる）。
- ・出席（毎週火曜の昼に例会が開催されるため、業種によっては出席しづらい。特に若手経営者は、その時間帯に社内にはいない場合が多い）。

○サポートの問題

- ・新会員に対して、フォローが足りないとの意見が多かった。紹介者（親）に任せるのは負担が大きく、馴染むのにも時間が掛かる。皆さんの協力と、ベテラン会員の経験を学ぶ。
- ・退会者のフォローについても同様に考えられる。

○まとめ（提案）

- ・今回のグループ分けを起点にして、各グループ1名以上の勧誘を行い、グループ全体で5名の新入会者を目標にする。
- ・増強の候補者リストを作成し、1人1名を目標に、最新版リストをまとめて、全会員で共有して活動を進める。
- ・増強に使用する専用の名刺を作る。ビジネスとロータリーの活動を一度に伝えられる名刺で、クラブのPRにも繋がるツール作り。
- ・入会者のメリットになるツール作り。会員を早く知り、馴染める名簿のようなツールなど。

<第2回情報集会> 早川 正彦会員

日時：10月14日（火）18:30～「敦煌」にて
出席者：佐々木会長、小崎幹事、早川増強委員長、
取住情報委員長、中里・田所・黛・田後各会員計8名。

○増強活動として

「全員で動こう」を方針とし、情報集会グループをワンチームとし、1グループ1人以上の獲得を。

○まとめとして、増強はワンチームで頑張ると同時に退会防止を考えなければならない。前年度は退会者も多くなり、反省点もあります。

当クラブは仲が良くていいよねと言われるのは強みではあるが、候補者に伝わらないので、どうアピールするか、実際に来てもらうなり、紹介者（親）が徹底的に面倒をみるなり、何がベストか考えなければならない。当クラブが、この先どうなっていくかの一年だと思う。増強を継続事業にするプロジェクトチームを作る予定。何とか新会員の獲得を目指したい。

<第3回情報集会> 河野 崇会員

日時：10月20日（火）12:30～「敦煌」にて

出席者：佐々木会長、小崎幹事、早川増強強委員長、取住情報委員長、小野・老沼・阿部・池之上・藤本・河野各会員 計10名

一人一人の意見を抜粋して紹介します。

- ・会員が増えているクラブは、いろいろ工夫している。会員の仕事の特徴や、PRを積極的にアピールしているクラブもあり、仕事の付き合いがあると辞めない。また入会時に複数人一緒に入会させて、新会員のアピールの場を作るメンター制度などがあげられる。
- ・地域が活性化するような活動をしていきたい。
- ・候補者の説得に1人で行って、詰め切れなかった。複数人で行った方が良い。
- ・会員の仕事や趣味や出身地が判ると、会話のきっかけになる。
- ・新会員の説得には、2～3人でスーツ・ネクタイのしっかりした形で行くべき。友達の延長線ではいけない。1グループ6～7人で週1回、経過報告して、全員が増強に向かう雰囲気作り。
- ・奉仕活動は重要だが、ビジネスのメリットも考えなければならない。どのように退会防止するかが重要。仕事上にもメリットがある工夫など。
- ・勧誘のためのパンフレットがあった方が良い。

一目見て判るような違いや魅力を載せる。

- ・知合いがいないと敷居が高い。現在の会場形式は例会に誘いづらい。楽しくなるような会場に。

<第4回情報集会> 横江 利夫会員

日時：10月27日（火）18:30～「小田原屋」にて

出席者：佐々木会長、小崎幹事、川合増強強委員長、取住情報委員長、甲斐・櫻内・伊倉・諸隈・横江各会員 計9名。

- 日本のロータリアンはなぜ減少しているのか。クラブの信頼と奉仕活動の実践というポール・ハリス本来のロータリーの目的が今はほとんど消えているのではないか。ポールハリスは様々な職業から1人ずつ、お互いの意見を広く許し合える人を選んで親睦を行う目的でロータリーを設立した。当時は組織づくりを専門に行う人はいなかったが、ロータリークラブによって、自分の町のためになることが判って、その成果を他の都市にも手渡したくなる。ロータリー活動に自信を持ち、仲間に伝えたい、増やしたいという気持ちがロータリーを発展させていった。
- 増強をどのようにすればよいか。
 - ・企業の大きさからして入るべき方にも、いろいろと声を掛けているが、他クラブに取られている。2～3人で行って、2回3回と話をしないとダメだと思う。
 - ・ずっと逃げ回っていたが、会ってしまっただけで入る覚悟を決めた。逃げ回っていたので、ロータリーの意義を説明されても判らない。意義はあとから少しづつ判るのかなと思う。
 - ・1年間で、ゲスト参加で良いので、各自1人が1人を必ず連れてくる。とにかく連れてくる。
 - ・メイクに行くと、ロータリーの楽しさが判ると言うが、1人だと怖くて行けないので、連れて行ってほしい。
- まとめ
仲間を誘うのはパイが決まっていると思う。その仲間から紹介してもらうのも1つの手段。皆さんの入会者を増やしたいという意向は強いと感じ、意気込みが嬉しい。

会長の時間



【新型コロナウイルス感染症対策】

コロナウイルスの国内感染数が第3波に入り、高止まりする状況が見られます。十分な警戒が必要な状況が続いております。

先週火曜日の当クラブ理事役員会におきまして、当クラブでも非接触型体温計を購入し、受付にて検温をさせて頂き、37度5分以上の方は例会への出席をお控え頂くことになりましたので、ご理解ご協力を宜しくお願い致します。

また相模原市の補助金を利用して、アクリルパーテーション5個を購入することになりましたので、併せてお知らせ致します。

尚、このような第3波の状況を踏まえ、37度5分以上の熱がない方でも、体調にご不安のある方は無理をなさらず、Zoomによる例会への参加をご検討下さるよう宜しくお願い致します。

【年末家族例会】

感染者数が高止まりしている状況を踏まえ、毎年年末に行われている家族例会につきましては、今年は開催を見合わせる事になりました。今年の最後の例会は12月22日（火）ですが、昼の時間帯に「敦煌」にて通常通りの例会を開催することに決まりました。

【奉仕活動】

残念なお知らせが続きますが、今年度実施予定の地区補助金を利用した奉仕事業「チャレンジド・チルドレン 遊びのフェスティバル」についてもコロナの影響を受け、会場の「けやき体育館」が入場数を大幅に制限していることから、今年度の実施は現実的ではないと考え、行わないことに

決定しました。この奉仕活動は金沢委員長が中心になり、1年以上もかけて準備してきた奉仕活動であり、今年度実施することができないことは大変残念に思います。

ただ田後会長エレクトが、次年度もこの「遊びのフェスティバル」について地区補助金を申請する予定ということなので、ぜひ次年度において実施して頂きたいと思っております。

尚、まだ金沢委員長と相談中ですが、コロナ禍と言えども、名門である当クラブが奉仕活動を1年間全く行わないというのは避けたいと考えておりますので、コロナ禍でもできる奉仕活動を金沢委員長にご検討頂いております。準備が整い次第、皆様にご報告させて頂きたいと思っております。

【第8回会長幹事会のご報告】

11月17日（火）に、第5グループBの会長幹事会が京懐石「りほう」にて開催されましたので、そのご報告を致します。

出席者は田島ガバナー補佐、関口グループ幹事、西、南、東、柴胡、かめりあ、中の6クラブの会長・幹事で、まず田島ガバナー補佐から、11月10日に行なわれた、ガバナー補佐連絡会議のご報告がありました。

○2021-2020年度ロータリー財団奨学金の合格者が決定したとの報告がありました。大学4年の3名がグローバル補助金の奨学金に合格し、大学卒業後に病院に勤務されている1名が地区補助金の奨学金に合格しました。また、相模原RCが推薦した大学4年の1名が地区補助金の補欠合格となったという報告でした。

○インドからのコロナ感染者搬送用車両の支援要請に、当地区から総額約17,000ドルの支援を行ない、インドからお礼の連絡がありました。

○11月29日（日）に予定されていた「米山奨学生交流会」は中止が決まりました。

○ローターアクトの年次大会は、1月31日（日）にオンラインZoomでの開催が決定。

○新会員の集いについて、3月20日（祝・土）、宿泊・食事会なしで、開催されることに決定。

○来年6月国際大会（台湾）について、開催の

有無は現時点でははっきりしていないという報告がありました。

○2780 地区の9月末時点の会員数は、2,300名であり、今年度に入ってから当地区の人数の増減は、29名の増加ということでした。

○コロナ禍において、クリスマス会やゴルフ会は縮小を検討するようとの報告が、ガバナー補佐連絡会議であったようです。

○コロナ禍において、クラスターが発生した場合には、メディアによる報道の影響を考える必要があるため、万が一クラブ会員に感染が発生した場合にはガバナー事務所に連絡して下さい。

続きまして、第5グループBの各クラブから近況報告がありました。

<南RC> 通常通り対面での例会を開催。会員数51名のところ、30~37名の参加があり、会場はスクール形式にしています。

ロータリー財団の奨学生として、フランスに留学中の奨学生とは密に連絡がとれており、フランスでは戒厳令が布かれているが、授業はオンラインで参加できているという報告が入っている。

12月1日には総会があり、来年度の人事について準備しています。例会場であるセンチュリー相模大野が来年8月で閉鎖しますが、その後の会場を探していて、まだ見つかっておりません。

50周年の記念例会は前回報告以降、準備状況に変化はありません。コロナ禍のため、記念奉仕活動であるJAXA（ジャクサ）の講演会は中止。来年3月21日に記念例会という形をとり、クラブ会員のみでの参加とするか、他クラブの会長も招待するかどうかは、検討中です。

<西RC> 通常通り、対面食事付きで例会を開催。11月土曜日に奉仕活動として、東林間の遊歩道の清掃を実施。雑草が伸び放題であったため、芝刈りや雑草狩りを1時間半ほど行ないました。

衛星クラブの立ち上げについて、RIに申請書を提出。新クラブの立ち上げはチャーターメンバー28名が確定しており、35名を目標にしています。例会場は、小田急相模原駅の「ラクアルおださが」で、月2回の例会を予定していて、既に11月に1回の仮の例会を開催しています。

12月にも仮の例会を開催予定です。チャーターナイトは来年の6月に予定していますが、準備状況によっては次年度にまたがるかもしれません。

40周年の記念式典は来年5月に予定していますが、コロナの影響を見ながら、1月の時点で最終判断したいと考えています。

<かめりあRC> 月1回は対面で、月1回はオンラインで例会を開催。オンライン例会はこれまで、LINEを利用してきましたが、明日の例会で初めてZoomを利用して例会を開催する予定です。10月の対面例会の時に、補助金の地区委員にお越し頂いて、レクチャーして頂き、これが1回目の卓話になります。和やかな雰囲気です。例会を進めることができ良かったです。

12月も対面の例会を予定していますが、会員に医療従事者が多いので、オンラインに切り替えるかもしれません。

<東RC> 通常通り対面例会を開催。市民会館の狭い部屋で例会を開催してきましたが、コロナ対策のため、広い会場に戻したいと思います。また、感染対策のため、仕切り板を購入。新会員が入会し、昨日入会式を行ないました。

まだ検討段階ですが、経費削減を目的として別のクラブと事務局を統合する話が出ています。

<柴胡RC> 通常通り月3回の例会を開催。先日はロータリー財団の奨学生に卓話に来てもらいました。奨学生の卓話があれば、会長の時間を短く済ませられるので良かったと思います。

<委員会報告> (要約にて)

○金沢奉仕プロジェクト委員長

地区補助金事業「チャレンジド・チルドレン」は実施予定でしたが、けやき体育館の入場者制限もあり、次年度に予定しています。尚、ホースセラピーは見学もしてきまして、今年度に実施したいと思っています。

○横江R財団・米山委員長

前回、藤本・櫻内両会員からご寄付頂き、一応、今月末で送金しますが、引き続き寄付は受けています。

○大井会員よりウィルスメールについて

先日ご説明しましたが、調査して原因が判り、対応も完了しましたので、経緯を資料として持参しました。ご参考にされる方はどうぞお持ち帰り下さい。



スマイルBOX

●佐々木会長、小崎幹事

①皆さん、こんにちは。日に日にコロナ感染者が増加しています。引き続き、体調管理宜しくお願い致します。

②本日、情報集会の報告、取住委員長並びに各代表者の皆様、短い持ち時間ですが報告の程、よろしくお願い致します。

●取住 悦子会員

本日の情報集会の報告、発表者の皆様よろしくお祈りします。

●小野 孝会員

①寒くなってきました。コロナウイルスもだいぶ増えてきました。お互いに気をつけましょう。

②取住さん、報告よろしく。

●櫻内 康裕会員

①久しぶりの例会参加になります。Zoomで参加してましたが。

②取住情報委員長、宜しくお願いします。

本日のスマイル額 5,000円

今年度の累計額 286,200円

例会プログラム

12月 1日年次総会「次年度理事役員の発表と承認」担当：会長、指名委員長

8日卓話 黛 裕治会員

定例理事役員会

15日卓話 横溝 志華会員



報告事項

1. 第2780地区ガバナー事務所より

①第6回インター・ローターアクト委員会/あぁ「アクミ動画アワード」主催の件

下記の通り、上記委員会とローターアクト主催による「アクミ動画アワード」を開催します。

今回もハイブリット型になりますので、ご出席をお願い致します。尚、地区インターアクト委員が欠席の場合は、代理出席者をご手配下さい。

日時：12月12日（土）13時～委員会

場所：第一相澤ビルまたはZoom（Zoom資料は12月10日頃送付にて）登録締切：12月7日

②青少年交換オリエンテーションご案内

派遣学生のためのオリエンテーションを開催します。派遣クラブよりご出席をお願い致します。

日時：12月12日（土）14時～

場所：第一相澤ビル 登録締切：12月4日

例会記録

点 鐘 12時30分

場 所 「敦煌」

司 会 池之上 和哉 副SAA

斉 唱 ロータリーソング「我等の生業」

ソングリーダー 黛 裕治会員

出席報告

| 会 員 | 出席(出席対象22名) | 事前メイク者 |
|-----|-------------|--------------|
| 29名 | 22名 | 3名 (Zoom2名) |
| 欠席者 | 本日の出席率 | 修正出席率(11/10) |
| 3名 | 88.46% | 89.29% |

●例会場 中国名菜「敦煌」

〒252-0231 相模原市中央区相模原 2-13-1

TEL 042-756-6555 FAX 042-756-6559

●事務局 〒252-0239 相模原市中央区中央 3-12-3

相模原商工会館 3 F

TEL 042-758-5750 FAX 042-758-1605

●E-mail: rotary@tbg.t-com.ne.jp

●例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

●編 集 親睦活動委員会